省略（注）及び ┆┆ の箇所は、著作権の都合上省略しています。

2026年度　入学者選抜
［自己推薦］
地球社会共生学部

小論文

注　　意

1. 問題は全部で（ 6 ）ページである。
2. 解答はすべて解答用紙に書きなさい。
3. 解答用紙は必ず提出のこと。
［問題は提出する必要はない。］
4. 試験開始の指示があるまでは、問題冊子を開いてはならない。

□18□

問1　以下のA~Cの資料を見て、問に答えなさい。

A ┆┆

省略（注）

□18□

B

省略（注）

問

(1) Looking at Source A, indicate if each of the following statements is true (T) or false (F).

(A)

(B)

(C)

(2) Looking at Sources B and C, indicate if each of the following statements is true (T) or false (F).

(A)

(B)

(C)

問2

あなたは、あるコンビニエンス・ストア・チェーンの出店計画担当者で、国内で多数の来客が期待できる場所に新しいコンビニエンス・ストア（以下、「コンビニ」）を出店する仕事を命じられているとします。調査した結果、次の出店候補地として図に示すようなX町にある道路の交差点の四隅（A、B、C及びD）が見つかりました。この交差点では、車両交通量が多くて「くの字」に曲がった対面通行（片側1車線）の道路Rと、まっすぐで道路Rに比べて車両交通量が少なく道路幅が狭い道路Sが交差しており、その四隅には図のように信号機が設置されています。あなたは、車で来店する客の数が最も多くなることが期待できる候補地として、これら4つの候補地のうちのどこにコンビニを出店しますか。(1) A、B、C又はDのいずれか1つを答えるとともに、(2) 車の運転者の視線を想像しつつ、その理由を2つ述べなさい。なお、4つの候補地は、いずれも同じ面積で、コンビニの建物に加えて、十分な広さの駐車場をどの候補地においても同じ面積だけ確保できるものとし、交差点に対する位置関係以外に、方位（東西南北）や周辺の施設の存在など他の条件は考慮しないものとします。

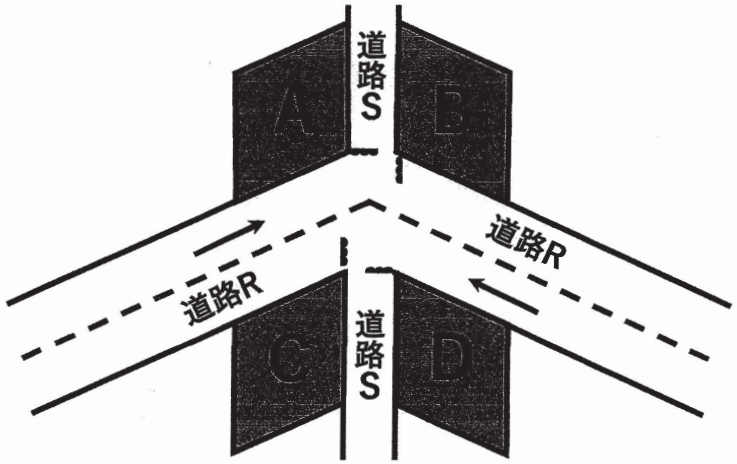


図　X町の交差点と4つのコンビニ出店候補地の位置関係

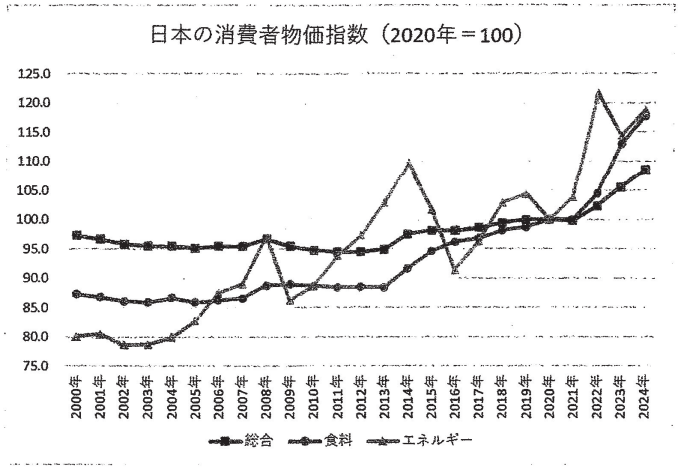
問3

今日の日本経済には様々な課題がある。日本は国全体としては先進国の一員であるものの格差は存在し、(1)2021年の日本の相対的貧困率（注1）は15.4%である。特に1人親家庭の相対的貧困率は44.5%にものぼり国際的に高い数字を示している。「令和の米騒動」をはじめとして、食品や日用品、電気代など必需的な商品・サービスを中心とした(2)最近のインフレ基調は、低所得者の家計に最も大きな打撃を与える。他方で、日本の食品ロス（本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食品）は2022年度に472万トンにのぼり、国民1人あたり食品ロス量は概算で1日約103グラムに等しい（注2）。(3)食品を満足に購入できない世帯がいる一方で、食品が廃棄される状況を解決する方法の模索が望まれる。

注1：2021年の日本の相対的貧困率は、(相対的) 貧困線として採用された127万円に満たない世帯員の割合を示す。厚生労働省「2022（令和4）年　国民生活基礎調査の概要」
注2：農林水産省（2025)「外食・食文化・食品ロスをめぐる情勢」

(1) 下線部(1)について、2021年の相対的貧困率が15.4%ということは、日本の全世帯員数が仮に50人としたら、何人が相対的貧困に陥っているということになるか、計算して答えなさい。ただし、小数点以下を四捨五入すること。

(2) 下線部(2)について、下記のグラフにおいて、2000年から2024年までの日本の消費者物価指数（2020年＝100）の推移を、総合（全ての品目の値動きを反映した指数)、及び食料、エネルギー別に示した。このグラフに基づいて、次の①②の二つの問に答えなさい。



① 食料の消費者物価指数は 2020 年に 100、2024 年に 117.8 である。2020 年から 2024 年の物価上昇率は何パーセントであるか、小数点 1 桁で答えなさい。

② グラフから読み取ることのできる説明として適当でないものを、次の（ア）～（エ）の中から 1 つ選び、答えなさい。

（ア）総合では、2000 年から 2020 年までの 20 年間よりも、2020 年から 2024 年までの 4 年間の方が物価は上昇している。
（イ）2010 年のエネルギーと食料の消費者物価指数はいずれも 88.7 であるが、両者が同じ価格ということを示すわけではない。
（ウ）2009 年から 2013 年において、エネルギー価格の上昇が物価全体を上昇させた。
（エ）2000 年から 2024 年において、エネルギー価格の方が食料価格よりも不安定である。

(3) 下線部(3)に対して、①あなたなら、自分のできる事としてどのような解決策を提案するか、②それがどのように問題解決に貢献するのか、について論じなさい。